

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。  
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

# 東洋漢方の麦門冬湯

(ばくもんどうとう)

第2類医薬品

本剤は、漢方の古典「金匱要略」に収載されている麦門冬湯に準拠して製造された煎薬用の紙パック剤です。

## ⚠ 使用上の注意



### 相談すること

#### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- |                       |                              |
|-----------------------|------------------------------|
| (1) 医師の治療を受けている人。     | (5) 次の症状のある人。 : むくみ          |
| (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 | (6) 次の診断を受けた人。 : 高血圧、心臓病、腎臓病 |
| (3) 水様性の痰の多い人。        |                              |
| (4) 高齢者。              |                              |

#### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状        |
|------|------------|
| 消化器  | 食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称           | 症 状  |
|-----------------|--|
| 間質性肺炎           | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| 偽アルドステロン症、ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。                    |
| 肝機能障害           | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。                  |

#### 3. 1ヵ月位（からぜき）に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

#### 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

### [効能・効果]

痰の切れにくい咳、気管支炎、気管支ぜんそく。

### [用法・用量]

1包（1日量）を和紙袋入りのまま、水500mLを加え、半量位まで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、食間に温服して下さい。

| 年齢         | 1包(1日量)<br>煎じ液 | 1日服用回数 | 年齢        | 1包(1日量)<br>煎じ液 | 1日服用回数 |
|------------|----------------|--------|-----------|----------------|--------|
| 大人(15才以上)  | 全量             | 3回に分けて | 7才未満 4才以上 | 1/2量           | 3回に分けて |
| 15才未満 7才以上 | 2/3量           |        | 4才未満 2才以上 | 1/3量           |        |
|            |                |        | 2才未満      | 服用しないこと        |        |

### 〔用法及び用量に関する注意〕

(1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

(2) 用法・用量を厳守すること。

### [成分・分量] [本品 1包 (1日量) 27.0g 中]

|              |        |            |       |
|--------------|--------|------------|-------|
| 日本薬局方 バクモンドウ | 10.0 g | 日本薬局方 タイソウ | 3.0 g |
| 日本薬局方 ハンゲ    | 5.0 g  | 日本薬局方 ニンジン | 2.0 g |
| 日本薬局方 コウベイ   | 5.0 g  | 日本薬局方 カンゾウ | 2.0 g |

### 保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

(2) 小児の手の届かない所に保管すること。

(3) 他の容器に入れ替えないこと。

(4) 煎じ葉は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。



### [問い合わせ先]

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」

電話 0721-23-4193

受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問合せ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
電話 0120-149-931

製造販売元

東洋漢方製薬株式会社

〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号